

沖縄イノベーション フォーラム2015

機能性表示食品制度がスタートして5か月が経過しました。本制度活用の状況と沖縄の展望を探るフォーラムを開催いたします！

日時
場所

2015年

8月26日 水 13:30-17:30

参加
無料

会場：沖縄県立博物館・美術館 講堂

沖縄県那覇市おもろまち3丁目1番1号 TEL:098-941-8200

講演①

13:40~14:40

『機能性表示食品「えんきん」の開発戦略』

機能性表示食品制度を活用した商品の開発と届出
商品設計と科学的根拠の取得

講師 寺本祐之氏 (株式会社ファンケル サプリメント研究所 所長)

講演②

14:40~15:40

『北海道食品機能性表示制度の活用状況』

ヘルシーDoの現状・課題及び機能性表示食品制度への
対応状況等

講師 三浦健人氏 (株式会社アミノアップ化学 学術部)

主催：沖縄産学官連携推進協議会、沖縄健康バイオ産業推進ネットワーク

ご予約
お問い合わせ

琉球大学 産学官連携推進機構

TEL:098-895-8597 FAX:098-895-8957

HP: <http://www.iicc.u-ryukyu.ac.jp/>

タイムスケジュール

13:30～13:40

ご挨拶

琉球大学産学官連携推進機構
機構長 屋 宏典

13:40～14:40

基調講演①

「機能性表示食品「えんきん」の開発戦略」
寺本祐之氏
(株)ファンケル サプリメント研究所 所長

14:40～15:40

基調講演②

「北海道食品機能性表示制度の活用状況」
三浦健人氏
(株)アミノアップ化学 学術部

15:50～17:30

県内シーズ及び事例(各20分)

- シーズ① 「沖縄で見つけた乳酸菌を活用した産学連携事業の報告」
沖縄工業高等専門学校 教授 池松真也 氏
- シーズ② 「化粧品原料への展開を目指したノビレチン高含有物の製造法の開発」
琉球大学 教育学部 准教授 照屋俊明 氏
- 事例① 「沖縄野菜を主体としたヒト介入試験の考え方と進め方」
琉球大学大学院医学研究科 准教授 等々力英美 氏
- 事例② 「県産植物素材の論文検索について」
一般社団法人トロピカルテクノプラス 研究員 廣瀬美奈 氏
- 事例③ 「機能性表示食品への取り組み」
忠孝酒造株式会社 研究開発課 課長 熱田和史 氏

17:45～19:30

交流会(ノン・アルコール:会費2,000円)

参加希望の方は下記の申込書よりお申し込み下さい。締切:8月21日(金)

FAXで申込	098-895-8957	E-mailで申込	iicc@to.jim.u-ryukyu.ac.jp
--------	--------------	-----------	----------------------------

所 属	
-----	--

氏名	電話番号	交流会
		可 ・ 否
		可 ・ 否
		可 ・ 否

会 場

